

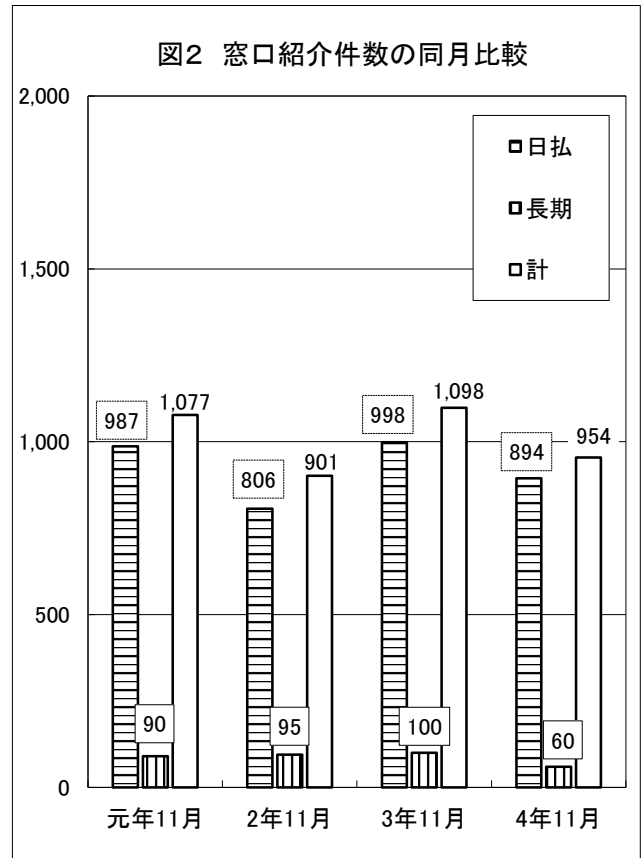
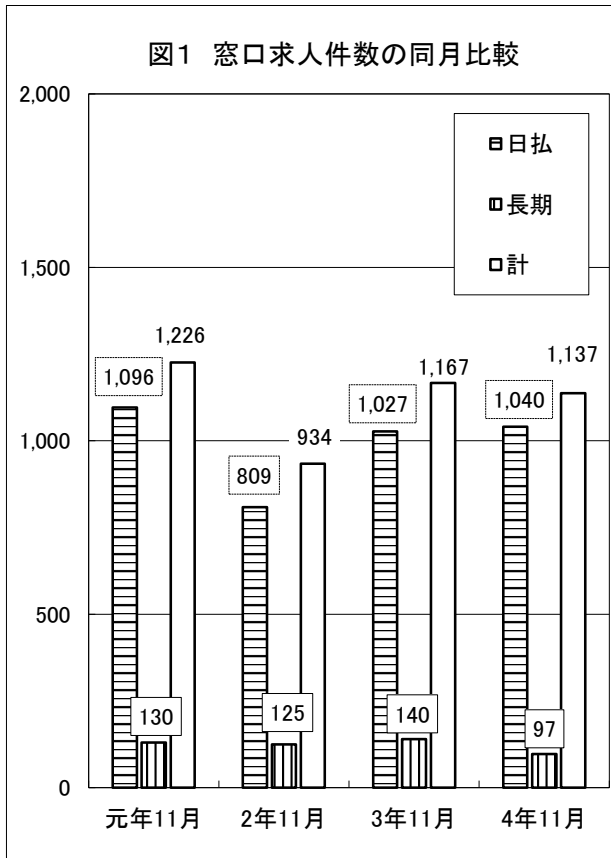
## ～職業紹介事業の実績(11月)～

### (1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおりとなった。令和4年11月の窓口求人件数は1,137件（前年同月1,167件）、30件の減少（△2.6%）であった。

窓口紹介件数は954件（前年同月1,098件）、144件の減少（△13.1%）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区別にみると、日払は前年同月比で104件の減少（△10.4%）、長期は40件の減少（△40.0%）であった。



窓口求人	元年11月	2年11月	3年11月	4年11月	前年比	増減率(%)
日払	1,096	809	1,027	1,040	13	1.3
長期	130	125	140	97	△43	△30.7
計	1,226	934	1,167	1,137	△30	△2.6

窓口紹介	元年11月	2年11月	3年11月	4年11月	前年比	増減率(%)
日払	987	806	998	894	△104	△10.4
長期	90	95	100	60	△40	△40.0
計	1,077	901	1,098	954	△144	△13.1

\*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である。

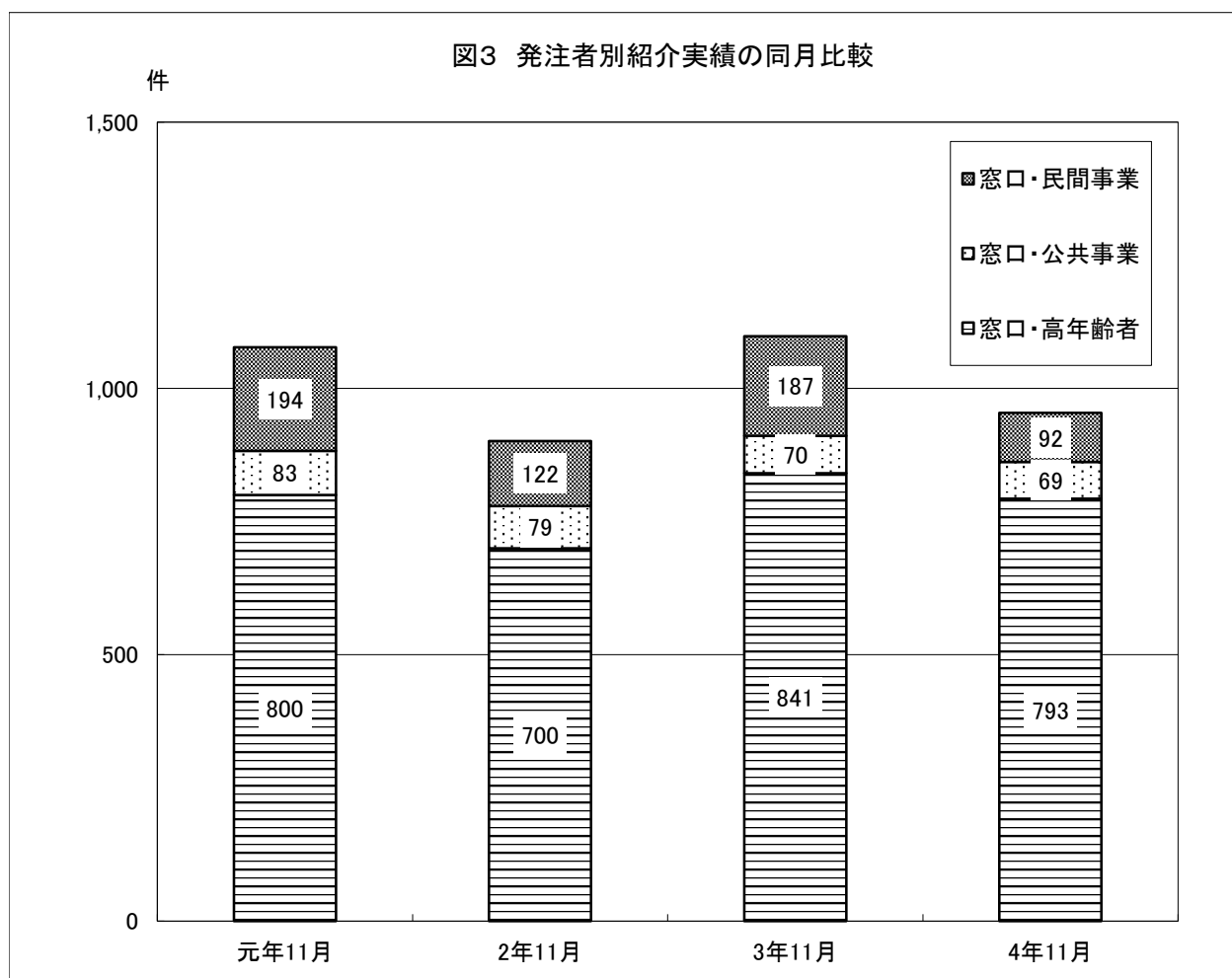
## (2) 紹介区分別

センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ① 「民間事業」は95件の減少（前年同月比△50.8%、なお、日払は55件の減少、長期は40件の減少）
  - ② 「公共事業」は1件の減少（前年同月比△1.4%）
  - ③ 「高齢者特別就労」は48件の減少（前年同月比△5.7%）
- 窓口計では、144件の減少（前年同月比△13.1%）となった。



	元年11月	2年11月	3年11月	4年11月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	194	122	187	92	△ 95	△ 50.8
窓口・公共事業	83	79	70	69	△ 1	△ 1.4
窓口・高齢者	800	700	841	793	△ 48	△ 5.7
窓口計	1,077	901	1,098	954	△ 144	△ 13.1

### (3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。図4のとおり令和4年11月の紹介実員数(=窓口計)は896人であった。(前年同月1,002人)民間事業では、日払の紹介実員数は62人(前年同月117人)と長期は1人(前年同月3人)であった。また、民間事業における窓口紹介実績の一日平均は、3.2人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		3年11月	4年11月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	120	63	△57	△47.5
	公共事業	41	40	△1	△2.4
	高年齢者特別就労	841	793	△48	△5.7
紹介実員数(合計)		1,002	896	△106	△10.6

## ～生活相談・応急援護事業の実績(11月)～

### (1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和4年11月の相談受付件数(=相談数(計))は図5のとおり177件で、3年11月に比べ42件の増加(2.1件/1日平均)となり、4か月連続で前年同期比プラスとなった。

新規来所件数は19件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

	月総数				一日平均		
	3年11月	4年11月	増減数	増減率(%)	3年11月	4年11月	増減数
受付	132	173	41	31.1	6.6	8.7	2.1
新規	9	19	10	111.1	0.5	1.0	0.5
医療相談	1	0	△1	△100.0	0.1	0.0	△0.1
生活保護等	4	2	△2	△50.0	0.2	0.1	△0.1
労働相談	4	3	△1	△25.0	0.2	0.2	0.0
応急援護	52	54	2	3.8	2.6	2.7	0.1
その他相談	74	118	44	59.5	3.7	5.9	2.2
相談数(計)	135	177	42	31.1	6.8	8.9	2.1

\* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない。

\* 開所日数は、令和4年11月、令和3年11月ともに20日間であった。

## (2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比6件の減少(△21.4%)、給食相談は7件の増加(116.7%)、物品相談は2件の増加(11.8%)、交通費相談は1件の減少(△100.0%)となった。

なお、11月の開所日数は、本年度、3年度、元年度は20日間、2年度は19日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

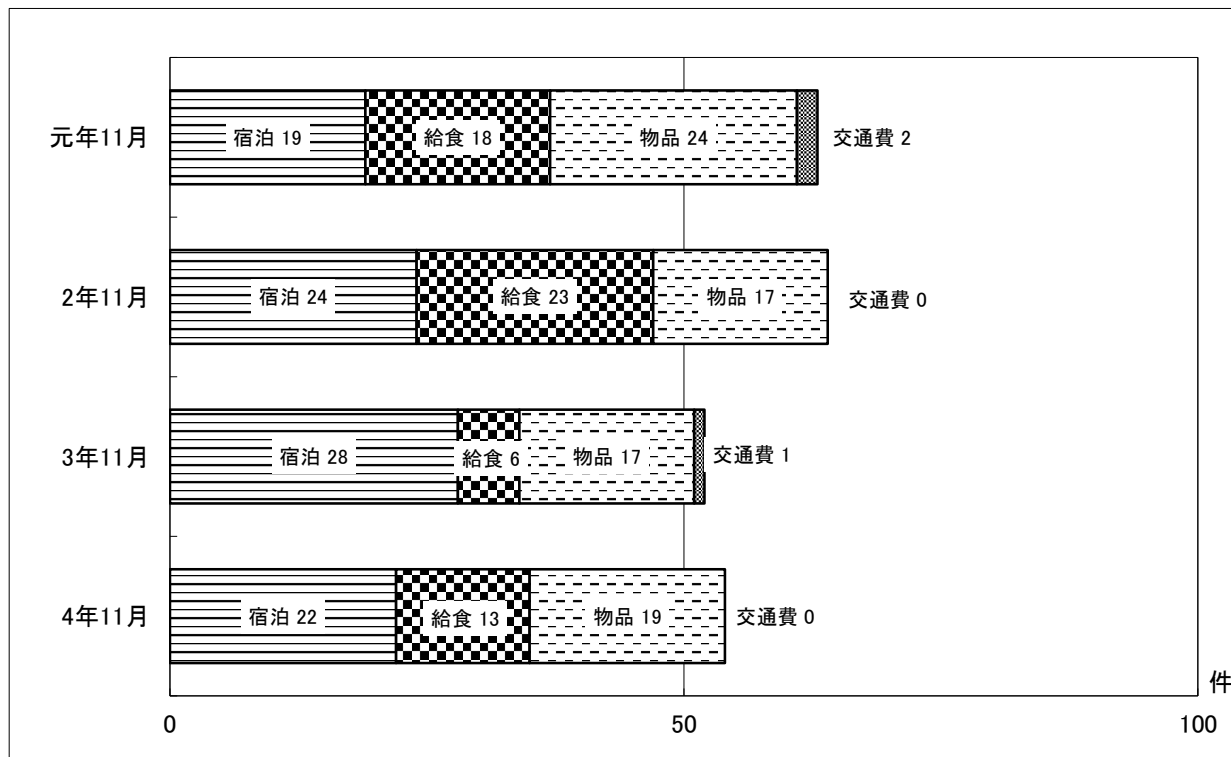


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

